

■行政改革推進プラン(第6次) 令和6年度取組実績、令和7年度取組内容(概要版)

項 目	令和6年度 取組実績	令和7年度 取組内容
テーマ1:総合的な行政マネジメント改革		
推進項目	○総合計画の策定にあたり若者代表枠を創設(8名参画) ○「事務事業評価部会」の新設による行政マネジメント手法の改善 ○下水汚泥燃料化施設の供用開始(3自治体が汚泥の搬入を開始) ○県内全域で消防指令業務の共同運用の開始による他自治体との連携強化 ○水泳授業の外部委託による民間活力の活用(計4校)	○「自分とまちを彩る若者会議」を創設し、引き続き若者の意見やアイデアをまちづくりに反映(25名参画予定) ○下水汚泥燃料化施設に新たに5自治体が汚泥の搬入を開始予定 ○第3期大分都市広域圏ビジョンの策定と圏域の拡大(佐伯市が参画予定) ○水泳授業での民間活力の活用について、他校への導入可能性の検討 ○デジタル戦略局及びDX推進課の新設
行政運営全般に関わるマネジメント手法の改善		
デジタル社会に対応した業務全般の改革		
連携・協働の推進と民間活力の活用		
テーマ2:利用者目線でのサービス向上		
推進項目	○オンライン申請サービスの拡充(給水管取付工事立会申請書等、47件) ○「ライフイベント別手続きチェックシート」の活用による窓口改革 ○「おおいた公共施設案内・予約システム」の運用開始	○オンライン申請サービスの拡充と、利便性の向上に向けた検討 ○「ライフイベント別手続きチェックシート」の横展開による更なる窓口改革 ○「書かない窓口」導入に向けた検討
情報発信サービスの充実		
市役所に行かなくても手続き等ができる環境整備		
窓口サービス改革の推進		
公共施設のサービス向上		
テーマ3:持続可能な行財政運営		
推進項目	○新たに外部委員による事務事業評価部会を設置し、評価体制を強化(委員7名) ○大分市公共施設等総合管理計画の改訂 ○体育館等主要243施設のLED化スケジュールの集約 ○デジタル人材育成に向けた研修の強化	○事務事業評価部会の活用 ○公共施設保有量適正化に向けた検討に着手 ○主要施設の計画的なLED化の推進 ○デジタル人材育成に向けた研修の実施
健全な財政運営の推進		
公共施設等のマネジメントの推進		
職員の働きやすさ・働きがいの向上		
テーマ4:新たなニーズやリスクへの対応		
推進項目	○「おおいた公共施設案内・予約システム」のオンライン予約者に対するキャッシュレス決済の導入(44施設／53施設) ○大規模災害時の物資配送拠点倉庫等の整備 ○公設地方卸売市場の「市場再整備に係る基本方針」の策定	○「おおいた公共施設案内・予約システム」導入施設の増加に向けた検討 ○DX推進課、児童生徒支援課等を新設し、課題解決に向けた体制を強化 ○大分市国土強靱化地域計画の改訂及び強靱化アクションプランの策定 ○基本方針をもとに、公設地方卸売市場の再整備に向けた検討
時代の要請に応じた業務改革		
戦略的な組織体制の構築等		
危機管理のマネジメント強化		
時代の要請に応じた施設のあり方検討		
テーマ5:未来を創造する経営財源の確保		
推進項目	○「大分市公共施設使用料算定基準」の策定 ○行政改革推進プランの取組(効果額:約22億円(内、単年度効果額約18億円))	○大分市公共施設使用料の見直し ○企業版ふるさと納税での新たな民間活力の活用 ○事務事業評価の強化と本プランの各種取組の着実な推進
歳入の改革		
歳出の改革		
計画期間中の収支安定に向けた取組の効果的な推進		